

# 令和8年度(2026年度) 給付型奨学金

※大学経由で申請の場合、申請期限は募集要項に記載されている提出期限より早く設定されていますのでご注意ください。

2026/4/22

No.	募集团体名等	対象学生 ※2026年度時	応募資格等 ※詳細は募集要項を確認してください	募集人員	支給額 ※括弧内は給付期間	申請期限	応募方法	募集要項・願書等の取得 (財団等HPへのリンク)	留意事項
3	野崎わかば会	学部生3年 (工学部情報工学科)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2026年4月現在、工学部 情報工学科の3年生に在籍する者</li> <li>・成績優秀かつ人物に優れ、経済的に学業の継続が困難と認められる者</li> </ul>	学内推薦1名	月額3万円 (2026年4月から卒業まで)	5/15(金)	大学経由 (出願書類を奨学支援係へ提出してください)	奨学支援係ホームページよりダウンロード	推薦書は大学で用意しますので提出は不要です。
11	マブチ国際育英財団	学部1、2年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経済的に困窮し就学困難な者(世帯収入600万円未満)</li> <li>・日本を含むアジア諸国の国籍を有し、2026年4月時点で学部1、2年生の者</li> <li>・日本語能力(概ねN2以上)を有する者</li> <li>・2年生については、直近の成績がGPA2.5以上の者</li> <li>★当財団の奨学金支給時に、他の給付型奨学金を支給されていない者 (ただし、JASSO給付奨学金、JASSO外国人留学生学習奨励費、地方自治体の給付型奨学金で併給を認めているもの、大学による給与奨学金等のうち併給を認めているものについては、月額5万円までの併給を認め、5万円を超過した金額を当該奨学金から減額する)</li> </ul>	指定大学で15名程度	月額10万円 ※2026年4月入学者のみ入学一時金30万円も支給 (2026年4月～2027年3月までの1年間支給。継続の場合もあり。)	4/12(日)	直接応募 (3/2～財団HPより応募可能) ※申込後、その旨を奨学支援担当までご連絡ください	<a href="#">財団等ホームページに掲載</a>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一次選考通過者は大学の推薦書が必要となるため、4/24(金)までに推薦書の原本と全ての応募書類の写しを奨学支援担当係へ提出すること。推薦書の原本は、奨学担当の記入欄以外を全て記入すること。推薦理由が必要な場合は指導教員に依頼すること。</li> </ul>
19	ナガワひまわり財団	学部2～4年 大学院修士	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本国籍を有する者</li> <li>・2026年4月1日現在、大学2年～4年生、大学院修士課程に在籍する者</li> <li>・2026年4月1日時点で大学生は満23歳以下、大学院生は満25歳以下の者</li> <li>・原則前年度までのGPAが3.00以上の者</li> <li>・収入要件の目安は、給与収入世帯の場合は、世帯合計収入800万円未満の者。給与収入以外の世帯の場合は、自営業などその他所得400万円未満の者</li> <li>★他の奨学金との併給も可能</li> </ul>	全国で55名程度	月額3万円 (正規の最短修業年限まで)	奨学支援係への推薦書作成依頼期限 4/22(水)  財団への出願期限 5/11(月)	直接応募 (財団HPより応募)	<a href="#">財団等ホームページに掲載</a>	推薦書は大学が発行します。財団に提出する書類全ての写しを添え、推薦書作成依頼期限までに奨学支援係窓口へ依頼してください。
110	高千穂交易奨学財団	工学部3・4年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本国籍を有する者</li> <li>・大学で最先端技術を学ぶ、工学部生</li> <li>・2026年4月1日時点において3年生又は4年生である者</li> <li>・2026年4月1日時点において30歳未満の者</li> <li>・大学入学から前年度までのGPAが2.7以上(4.0満点)である者</li> <li>・世帯合計の合計所得金額800万円未満である者</li> <li>★他の奨学金(貸与、給付)との併給可</li> </ul>	30名程度	月額6万円 (最短修業年限※大学卒業まで)	5/6(水) ※4/1から受付開始。応募者が先着(100名)に達した場合は、期限前に締め切ることがある。	直接応募	<a href="#">財団等ホームページに掲載</a>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・応募後は、速やかにその旨奨学支援係へ報告してください。</li> <li>・一次審査通過者は大学の推薦書が必要となるため、速やかに推薦書以外の申請書類のコピーを持参の上奨学支援係へ依頼してください。</li> </ul>
130	日榮新化株式会社	工学部応用化学科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工学部応用化学科に所属する学部1年生(2年生以上も応募可能)</li> <li>・粘着フィルム業界に関心を持つ学生を支援する目的の奨学金ですが、当業界について知見を有する必要はございません。</li> <li>★他の奨学金との併給可</li> </ul>	2大学から4名程度	年額30万円 (大学院修士課程まで※最長6年)	6/15(月)	直接応募	<a href="#">財団等ホームページに掲載</a>	

# 令和8年度(2026年度) 給付型奨学金

※大学経由で申請の場合、申請期限は募集要項に記載されている提出期限より早く設定されていますのでご注意ください。

2026/4/22

No.	募集团体名等	対象学生 ※2026年度時	応募資格等 ※詳細は募集要項を確認してください	募集人員	支給額 ※括弧内は給付期間	申請期限	応募方法	募集要項・願書等の取得 (財団等HPへのリンク)	留意事項
27-2	本庄国際奨学財団 (海外留学)	大学院生	<ul style="list-style-type: none"> <li>学位の取得を目的として、日本以外の海外の大学院に留学中または留学予定の者。申請時にすでに留学途中または2026年秋に留学先に在籍する予定があれば申請時に留学先に在籍していなくても応募可能。</li> <li>日本国籍を有する者</li> <li>博士課程は35歳、修士課程は30歳までに入学するまたは入学していること</li> <li>語学研修は不可</li> <li>専門職大学院は原則対象外（研究計画書を提出できる場合は応募可能）</li> </ul> <p>★他の奨学金との重複受給は認められない</p>	若干名	募集要項（財団ホームページ掲載）で確認すること	4/30(木)	直接応募 (財団HPより応募)	<a href="#">財団等ホームページに掲載</a>	
50-1	北野生涯教育振興会 「科目等履修生に対する奨学助成」	科目等履修生	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会人経験を有しており、科目等履修生として1年間の受講（前後期通して4単位以上）を予定している者</li> <li>過去において当財団の奨学生となった者、現役大学生・大学院生および留学生の科目等履修生は対象外</li> </ul>	全国15名程度	年額20万円	5/15(金)	直接応募	<a href="#">財団等ホームページに掲載</a>	
50-2	北野生涯教育振興会 「ライフシフト奨学金」	社会人経験3年以上の者	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会人として就労経験が3年以上（通算）ある者</li> <li>2026年4月に、学部2年次（編入の場合は3年次）、大学院修士課程（専門職学位課程含む）1年次に在学し、2026年4月1日において45歳以下の者</li> <li>日本国籍を有している者</li> </ul> <p>【収入要件】 給与収入世帯の場合：世帯合計収入1000万円未満 給与収入以外の世帯：自営業などその他収入500万円未満</p> <p>★他の財団等の奨学金との併給不可（公的支援、JASSO奨学金、大学が独自に設定している奨学金【授業料免除など】は、併給可）</p>	学内推薦1名	学部2～4年：月額6万円（3年間給付 ※3年編入者は2年） 大学院修士課程：月額7万円（2年間給付）	5/15(金)	大学経由 (出願書類を奨学支援係へ提出してください)	奨学支援係ホームページよりダウンロード	推薦書は、指導教員等に作成を依頼してください。
10	清国奨学会	学部1年 大学院修士1年	<ul style="list-style-type: none"> <li>2026年4月、大学院博士前期課程、大学に新たに進学した新1年生（大学に編入した学生も対象）</li> <li>原則入学時年齢25歳以下の者</li> <li>「ものづくり」に関連する学部（工学部・理工学研究科）に在籍する者</li> <li>経済的理由により就学が困難と認められる者</li> <li>日本国籍を有し、日本国内に居住する者</li> </ul> <p>★他の奨学金との併給も給付の対象とする</p>	全国15名程度	月額2万5千円 (正規の最短修業年限まで)	6/10(水)	直接応募	<a href="#">財団等ホームページに掲載</a>	
21	戸部真紀財団	学部3年以上 大学院生	<ul style="list-style-type: none"> <li>学部学生（3年生以上）又は大学院修士・博士課程（※専門職課程は研究論文、またはそれに相当する課題等が修了要件になっていることを条件とする）</li> <li>年齢が2026年4月1日現在で30歳以下の者</li> <li>化学、食品科学、芸術学/デザイン学、体育学/スポーツ科学、経営学の分野を修学している者</li> </ul> <p>★他の高額の返済義務なしの奨学金（民間の団体、地方自治体等）との併給の場合は半額となる場合があります。（他機関との合計が概ね200万円以上）</p>	全国55名程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>大学院生：月額7万円</li> <li>学部学生：月額6万円</li> </ul> <p>(2026年4月から2年間。最終年度等で1年間のみ給付を希望する方も応募可)</p>	奨学支援係への公印 手続依頼期限 4/17 (金)  財団への出願期限 WEB入力5/8 (木) → 郵送 5/12 (月)	直接応募 (財団HPよりWEB申請後、書類を郵送)	<a href="#">財団等ホームページに掲載</a>	推薦状右上の、大学名・推薦者名・公印の手続きは奨学支援係で行います。推薦状に財団に提出する書類全ての写しを添え、公印手続依頼期限までに窓口へ依頼してください。推薦所見欄は指導教員等へ依頼してください。

# 令和8年度(2026年度) 給付型奨学金

※大学経由で申請の場合、申請期限は募集要項に記載されている提出期限より早く設定されていますのでご注意ください。

2026/4/22

No.	募集团体名等	対象学生 ※2026年度時	応募資格等 ※詳細は募集要項を確認してください	募集人員	支給額 ※括弧内は給付期間	申請期限	応募方法	募集要項・願書等の取得 (財団等HPへのリンク)	留意事項
23	JPC奨学財団	学部(理・工)1年 修士(理工研)1年	<ul style="list-style-type: none"> <li>2026年4月1日現在、理工系の学部又は研究科に所属する大学1年生及び大学院1年生(修士課程又は博士前期課程)である者</li> <li>日本国籍を有する者</li> <li>2026年4月1日現在の年齢が30歳以下であること</li> <li>★他財団等からの奨学金を受ける場合であっても応募は可能だが、選考にあたっては他の奨学金の受給状況を考慮する</li> </ul>	関東地方の大学で16名程度	月額4万円 (正規の最短修業期間まで)	5/29(金)	大学経由 (出願書類を奨学支援係へ提出してください)	<a href="#">財団等ホームページに掲載</a>	大学院1年生は、推薦書の記入は、指導教員に依頼してください。一番下の日付、大学名、学長・学部長名欄は空欄のまま提出してください。
43	TAKEUCHI育英奨学会	大学院1年 学部2・3年	<ul style="list-style-type: none"> <li>機械工学、電気工学、制御工学等の理工系の大学院・大学で学ぶ長野県出身者</li> <li>2026年4月現在において、次の学年に在籍する者 (イ) 大学院生・・・1年生 (ロ) 大学生・・・2年生又は3年生</li> <li>★すでに他の奨学金を受けている学生も応募可</li> </ul>	全国70名程度	月額6万円 (2026年4月から2年間、2年後の継続応募も可)	5/1(金)	大学経由 (出願書類を奨学支援係へ提出してください)	<a href="#">財団等ホームページに掲載</a>	推薦書は大学で用意しますので提出は不要です。
61	岡本教育財団	学部3年(経済学部)	<ul style="list-style-type: none"> <li>経済学部の3年生である者</li> <li>2026年4月1日時点で年齢25才以下であること</li> <li>日本国籍を有すること</li> <li>GPA 3.0以上であること</li> <li>家計状況の目安については募集要項で確認してください</li> <li>★他の奨学金との併給可</li> </ul>	全国10名	年額48万円 (2年間)	5/31(日)	直接応募 (4/1~応募可能)	<a href="#">財団等ホームページに掲載</a>	
78	KAWAJIRI FOUNDATION 川尻育英奨学金	学部3年(経済学部)	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本国籍を有する者</li> <li>経済学部に在籍する3年生である者</li> <li>応募締切日時点で年齢25才以下である者</li> <li>GPA3.0以上の者</li> <li>家計状況の目安については募集要項で確認すること</li> <li>★他の奨学金を受けている場合でも応募可</li> </ul>	全国で10名	年額48万円 (2年間)	5/31(日)	直接応募 (4/1~応募可能)	<a href="#">財団等ホームページに掲載</a>	
115	浜教育財団	学部3年生(教育学部)	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本国籍を有すること</li> <li>教育学部に在籍する学部3年生であること</li> <li>応募締切日時点で年齢25才以下であること</li> <li>GPA3.0以上であること</li> <li>家計状況の目安については募集要項で確認すること</li> <li>★他の奨学金との併給可</li> </ul>	全国10名	年額48万円 (2年間)	5/31(日)	直接応募	<a href="#">財団等ホームページに掲載</a>	
34	鷹野学術振興財団	学部1~3年 大学院修士1年	<ul style="list-style-type: none"> <li>2026年4月1日現在、学部1~3年生、若しくは大学院修士1年生に在籍している者</li> <li>「科学技術関係」を専攻している者(※「科学技術関係」の範囲については募集要項の例示を参照)</li> <li>卒業後は「製造業への就職を希望」している者</li> <li>過去に当財団の奨学金に採用されたことがないこと</li> <li>外国人(日本国籍を有していない方)の場合は、日本語の会話・読み書きに習熟していること</li> <li>★他の財団・民間団体等の奨学金との併給は不可(日本学生支援機構の奨学金ならびに授業料免除との併給は可)</li> </ul>	若干名	月額5万円 (1年間:2026年8月1日~2027年7月31日)	5/15(金)	直接応募 (4/1~応募可能)	<a href="#">財団等ホームページに掲載</a>	推薦書の記入は、指導教員に依頼してください。

# 令和8年度(2026年度) 給付型奨学金

※大学経由で申請の場合、申請期限は募集要項に記載されている提出期限より早く設定されていますのでご注意ください。

2026/4/22

No.	募集团体名等	対象学生 ※2026年度時	応募資格等 ※詳細は募集要項を確認してください	募集人員	支給額 ※括弧内は給付期間	申請期限	応募方法	募集要項・願書等の取得 (財団等HPへのリンク)	留意事項
44	COSINA奨学会	学部3年 大学院1年	<ul style="list-style-type: none"> <li>長野県内の高校を卒業した機械工学・電気工学等の理工系学生</li> <li>2026年4月現在において、大学3年生、大学院1年生に在籍する者</li> <li>奨学生に採用された場合、2026年8月10日(月)に実施する2026年度の「採用通知授与式」に出席できる者</li> <li>★他の奨学金との併願・併給は可</li> </ul>	全国20名	月額3万円 (2026年4月から2年間)	奨学支援係への公印 手続依頼期限 <b>5/13(水)</b>  財団への出願期限 <b>5/25(月)</b>	直接応募 (4/1~応募可能)	<a href="#">財団等ホームページに掲載</a>	推薦書の下の方の学長等の公印の手続きは奨学支援係で行います。指導教員に所見等を記載いただいた上で、財団に提出する書類全ての写しを添え、公印手続依頼期限までに窓口へ依頼してください。
70	池田育英会トラス	学部2年以上 大学院生	<ul style="list-style-type: none"> <li>愛媛県内の高等学校卒業した者、または保護者が愛媛県内に居住している者</li> <li>学部2年生以上または大学院生</li> <li>★他の奨学金と併給可</li> </ul>	全国5名	月額1万7千円 (正規の最短修学期間)	<b>5/8(金)</b>	直接応募 (3/16~応募可能)	<a href="#">伊予銀行ホームページに掲載</a>	推薦書の記入は指導教員へ依頼してください。
81	広智奨学会	学部2~4年(理学部・工学部)	<ul style="list-style-type: none"> <li>理学・工学部に在籍する大学2年生~4年生であること</li> <li>日本国籍を有すること</li> <li>学業・人物ともに優秀であり、健康である、学資の支弁が困難な者</li> <li>★他の奨学金制度に応募し、又は他の奨学金制度を現に利用している場合であっても、応募資格を有するものとする</li> </ul>	全国26名程度	月額3万円 (正規の最短修業年限まで)	<b>5/15(金)</b>	大学経由 (出願書類を奨学支援係へ提出してください)	<a href="#">財団等ホームページに掲載</a>	推薦書の推薦理由欄については指導教員に依頼してください。右上の大学名・学長欄は空欄としてください。標準化GPA計算書を記入の際は、大学の「+」評価は無いものとして計算してください。
96	井門奨学財団	学部2~4年 大学院修士課程	<ul style="list-style-type: none"> <li>2026年4月1日現在、学部2年生以上、大学院修士課程に在籍する年齢が25歳以下の者</li> <li>日本のものづくりの未来に貢献したいという志をもっていること(学部不問)</li> <li>日本国籍を有すること</li> <li>主たる生計維持者の年間の給与収入が700万円未満(給与所得以外の場合には、年間の所得が300万円未満)であること</li> <li>★他の奨学金とも併用可</li> </ul>	学部15名程度 大学院5名程度 (全国)	月額3万円 (正規の最短修業期間)	<b>6/5(金)</b>	大学経由 (出願書類を奨学支援係へ提出してください)	<a href="#">財団等ホームページに掲載</a>	推薦書1枚目は未記入で提出してください。2枚目は指導教員に依頼してください。※標準化成績計算書の提出は不要です。
97	中谷財団	学部4年 大学院生	BME(Bio Medical Engineering)分野~生命科学と理工学の融合境界領域~において博士号の取得を目指す、日本の大学院(博士前期・後期課程、一貫制博士課程)に入学を予定している、または在籍中の、日本国籍または日本の永住権を有する者 ※入学予定者は2026年秋、2027年春に大学院入学予定の者。(学部生も予約応募可) ※奨学金給付対象期間が1年未満の方は応募できません  ★日本学生支援機構等、公的な奨学金との併給は可能です。但し、他奨学金との併給に制限がある場合には、当該奨学金の規定に従ってください。 ★民間の奨学金との併給は不可	全国11名程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>博士前期課程:月額12万円</li> <li>博士後期課程:月額20万円</li> </ul> (給付開始時より博士号取得までの最短修業年限とし、最長で5年)	<b>5/25(月)</b> <b>15時</b>	直接応募 (4/1~財団HPから応募可能)	<a href="#">財団等ホームページに掲載</a>	
109	花王芸術・科学財団 (花王女性研究者育成奨学金)	大学院博士 後期課程1年	<ul style="list-style-type: none"> <li>2026年4月現在、大学院(博士後期課程)1年次に在籍する「表面の科学」の&lt;化学・物理学分野&gt;の研究を行っている日本国籍を有する優秀な女子大学院生(満30歳以下の正規学生)</li> <li>※経済的理由は一切問いません(所得制限無し)</li> <li>★他の奨学金制度(日本学術振興会が行う研究者支援も含む)との併用可</li> </ul>	全国5名程度	年額40万円 (最短修業年限まで) ※但し、途中退学の際は全額返金	<b>6/19(金)</b>	直接応募	<a href="#">財団等ホームページに掲載</a>	推薦書の推薦者欄の記入は、指導教員へ依頼してください。

# 令和8年度(2026年度) 給付型奨学金

※大学経由で申請の場合、申請期限は募集要項に記載されている提出期限より早く設定されていますのでご注意ください。

2026/4/22

No.	募集团体名等	対象学生 ※2026年度時	応募資格等 ※詳細は募集要項を確認してください	募集人員	支給額 ※括弧内は給付期間	申請期限	応募方法	募集要項・願書等の取得 (財団等HPへのリンク)	留意事項
54-1	和佐見丸和財団 (学業奨学生)	学部2年	<ul style="list-style-type: none"> <li>学業優秀でありながら経済的理由により就学が困難な学部2年生</li> <li>2026年4月時点で、物流、流通経済、ロジスティック、サプライチェーン及びこれらに関連する専門分野に興味を持ち、大学で同分野を学んでいること又は今後学ぶ意志を有している者</li> <li>★他の団体等からの奨学金受給している者も応募可能</li> </ul>	全国20名程度	2ヵ月毎に10万円を振込 ※合計90万円 (2026年10月から2028年3月までの18ヵ月間)	6/8(月)	大学経由 (出願書類を奨学支援係へ提出してください)	<a href="#">財団等ホームページに掲載(様式掲載は3月下旬頃を予定)</a>	※願書はA4片面印刷。 ※推薦書の記入は、指導教員に依頼してください。大学名、学長・学部長名欄は空欄のまま提出してください。
54-2	和佐見丸和財団 (スポーツ活動奨学生)	学部1~3年	<ul style="list-style-type: none"> <li>大学公認の運動部に在籍し、スポーツ技能の向上に向け日々積極的に研鑽に励んでいる学部1年生から3年生までの者(過去1年間(2025年4月から2026年3月までの間)において出場選手として登録されているメンバーとして活躍する学生が対象)</li> <li>所属大学のスポーツ指導者から推薦を受けることができる者</li> <li>国内大会で入賞以上の成績を収めた者</li> <li>★他の団体等からの奨学金受給している者も応募可能</li> </ul>	全国30名程度	30万円を一括支給	6/8(月)	大学経由 (出願書類を奨学支援係へ提出してください)	<a href="#">財団等ホームページに掲載(様式掲載は3月下旬頃を予定)</a>	※願書、競技活動の報告書類は片面印刷してください。 ※推薦書の記入は、直接指導を受ける監督等の指導者に依頼してください。大学名、学長・学部長名欄は空欄のまま提出してください。
1	日揮・実吉奨学会	学部2年生以上 大学院修士課程 (理工系)	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本国籍を有する者</li> <li>理工系の学部2年生以上及び大学院修士課程に在籍する者</li> <li>2026年4月2日時点の年齢が、学部生は23歳以下、大学院生修士課程は25歳以下である者</li> <li>現課程に限らずこれまでの学歴を含め、申請時点で過去に留年していない者</li> <li>経済的な支援を必要とする者</li> <li>日本学術振興会特別研究員、科学技術振興機構、大学独自制度等のうち現金が支給される支援を受けていない者</li> <li>過去に当財団の奨学金へ応募したことが無い者</li> </ul>	学内4名推薦	年額45万円 (2026年4月1日~2027年3月1日)	4/30(木)	大学経由 (出願書類を奨学支援係へ提出してください)	奨学支援係ホームページよりダウンロード	応募書類は入力・記入したものを印刷して、全て揃えた上で奨学支援窓口にご提出ください。
36	原・フルタイムシステム科学技術振興財団	学部3年(工学部) 大学院修士課程1年・博士課程1年(理工学研究科)	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本国籍を有すること</li> <li>工学系学部又は工学系研究科に学ぶ者</li> <li>工学系学部3年生又は修士課程1年生又は博士課程1年生となる者</li> <li>募集年度4月1日時点で年齢30歳以下である者</li> <li>経済的な理由により学費の支弁が困難である者</li> <li>★他の奨学金制度への併願又は既に利用している場合も給付対象とします</li> </ul>	全国15名程度	月額4万円 (学部生・修士課程は2年間、博士課程は3年間)	6/10(水) ※書類提出前に応募受付フォームの入力を済ませ、財団からの返信メールを受信する必要があります。	直接応募	<a href="#">財団等ホームページに掲載</a>	
49	バロック村井博之財団	学部生	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本国内の大学に在籍している日本人学生及び外国人留学生</li> <li>本財団が企画する行事(交流会等)への参加に協力することができる者</li> <li>※世帯所得は書類選考の判定に使用するが、世帯所得による応募制限はない</li> <li>★「高等教育修学支援制度」を含め、ほかの給付型奨学金を受けている場合は応募不可</li> <li>※本人の応募によらず、過去の実績等に基づき大学から支給される報奨金や奨学金は除く</li> </ul>	全国30名程度	年額40万円 (2026年4月1日より2027年3月31日までの1年間)	推薦書作成依頼期限 4/30(木) 財団への出願期限 5/15(金)	直接応募	<a href="#">財団等ホームページに掲載</a>	推薦書については、奨学支援担当係で作成します。財団に提出する書類全ての写しを添え、推薦書作成依頼期限までに奨学支援係窓口へ依頼してください。

# 令和8年度(2026年度) 給付型奨学金

※大学経由で申請の場合、申請期限は募集要項に記載されている提出期限より早く設定されていますのでご注意ください。

2026/4/22

No.	募集团体名等	対象学生 ※2026年度時	応募資格等 ※詳細は募集要項を確認してください	募集人員	支給額 ※括弧内は給付期間	申請期限	応募方法	募集要項・願書等の取得 (財団等HPへのリンク)	留意事項
99	加瀬不動産活用振興財団	学部3年 (経済学部)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本国籍を有する者</li> <li>・経済学部在籍する学部3年生である者</li> <li>・応募締切日時時点で年齢25才以下である者</li> <li>・経済的な理由により学費の支弁が困難である者</li> <li>・GPA3.0以上の者</li> <li>・家計状況の目安については募集要項で確認すること</li> </ul> <p>★他の奨学金を受けている場合でも応募可</p>	全国で10名	年額48万円 (2年間)	5/31(日)	直接応募	<a href="#">財団等ホームページに掲載</a>	
119	堤征二記念奨学財団	学部1年生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・埼玉県内の大学に在学する学生。</li> <li>・日本国籍を有する学生。</li> <li>・学業優秀、品行方正かつ経済的事情により修学が困難と認められる学生</li> <li>・令和8年4月入学の大学1年次生</li> </ul> <p>★他の奨学金とも併用可</p>	全国25名	月額8万円(年額96万円) (採用から正規の最短修業年限を終期とする)	5/8(金)	直接応募	<a href="#">財団等ホームページに掲載</a>	奨学生に採用された場合は、奨学生懇親会(8月下旬開催)に参加する必要があります。
127	先端教育振興機構	教育学研究科 1年生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本国籍を有すること</li> <li>・専門職大学院に進学した新1年生であること</li> <li>・応募締切日時時点で35歳以下であること</li> <li>・経済的な理由により学費の支弁が困難であること</li> <li>・GPA3.0以上であること</li> <li>・家計基準については募集要項を参照のこと</li> </ul> <p>★他の奨学金との併給可</p>	全国10名	年額48万円	5/31(日)	直接応募	<a href="#">財団等ホームページに掲載</a>	
6	中村積善会	学部 大学院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本国内の大学・大学院に在学する日本人学生及び海外からの私費留学生(在留資格が「留学」とある者)</li> <li>・優秀な学生で経済的理由によって修学の困難な者</li> <li>※出願時の年度末時点(翌年3月31日)の年齢が40歳以上の者、秋入学者で最終学年の者等は応募資格なし</li> <li>・家計基準は、日本学生支援機構の第一種奨学金の収入基準に準ずる。</li> </ul> <p>★他の奨学金との併用に制限はありません</p>	学内2名推薦	月額5万円 (最短修業年限まで)	5/12(火)	大学経由 (出願書類を奨学支援係へ提出してください)	奨学支援係ホームページよりダウンロード	

# 令和8年度(2026年度) 給付型奨学金

※大学経由で申請の場合、申請期限は募集要項に記載されている提出期限より早く設定されていますのでご注意ください。

2026/4/22

No.	募集团体名等	対象学生 ※2026年度時	応募資格等 ※詳細は募集要項を確認してください	募集人員	支給額 ※括弧内は給付期間	申請期限	応募方法	募集要項・願書等の取得 (財団等HPへのリンク)	留意事項
22	埼玉学生誘掖会	学部1年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学業・心身ともに優良であり、学費の支弁が困難なもの</li> <li>・学費を支弁する父兄の本籍または居所が埼玉県内にあり、もしくは過去埼玉県内に本席または居所があったもの</li> <li>・令和8年度の新入学生であること</li> <li>・出身高校長の推薦を受けた者</li> </ul> <p>★日本学生支援機構奨学金、大学独自の奨学金及び授業料減免との併願・併給可。その他の併給は原則認めない。</p>	学内1名推薦	年額：25万円 (最短修業年限まで)	5/15(金)	大学経由 (出願書類を奨学支援係へ提出してください)	<p>奨学支援係ホームページよりダウンロード</p> <p>※在学時の推薦書は大学で作成しますので提出不要です。 ※出身高校の推薦書は高校へ依頼してください(様式は高校の任意)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・懇談会及び研修会(年2~3回実施予定)に出席すること。</li> <li>・奨学生として決定したら、本会のOB会である「埼玉学生誘掖会友会」に入会する。</li> </ul>
80	大森昌三記念財団	学部2~4年 大学院生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学部2~4年生または大学院に在籍し、もの作りに関する知識・技術について修学している者</li> <li>・2026年4月2日時点で、博士課程：満33歳以下、修士課程：満26歳以下、大学生：満23歳以下の者</li> <li>・学費の支弁が困難と認められる者</li> <li>・B以上を取得した単位数の合計比率が全体の80%以上の者</li> </ul> <p>★他の奨学金を受給していても応募可能だが、当財団以外の奨学金は併給不可の場合もあります。</p>	全国15名程度	月額3万円 (最短修業年数機関)	6/5(金)	大学経由 (出願書類を奨学支援係へ提出してください)	<p><a href="#">財団等ホームページに掲載</a></p> <p>※推薦書については<a href="#">奨学支援ホームページよりダウンロード</a></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・財団が主催するイベントへ積極的に参加すること</li> <li>・推薦書は奨学支援HPからダウンロードし、指導教員に作成をご依頼ください。</li> </ul>
82	セレ奨学財団	学部3・4年 (工学部環境社会デザイン学科)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工学部環境社会デザイン学科の3、4年生の者</li> <li>・2026年4月1日時点で満23歳以下の者</li> <li>・前年度のGPAが2.50以上の者</li> <li>・目安となる家計収入の上限は、給与収入世帯の場合は世帯全体収入700万円未満、給与収入以外の世帯の場合は自営業などその他所得350万円未満</li> <li>※前年度本財団の奨学生であった者も再応募が可能です。改めて審査されるため再び採用となるとは限りません。</li> </ul> <p>★他団体の奨学金との併給、授業料減免制度との併給も可</p>	学内推薦4名	月額5万円 (1年間：2026年4月~2027年3月)	5/7(木)	大学経由 (出願書類を奨学支援係へ提出してください)	<p><a href="#">財団等ホームページに掲載</a></p>	<p>推薦書は大学が作成するため提出不要です。</p>
84	重田教育財団		<p>日本国籍を有する者で、海外の大学または大学院への入学が決定している者。 ※学位取得を目的とする2学年以上の正規留学を対象とし、語学留学、短期留学等は対象外。</p>	全国で5名	給付年額：22,000ドル (2年間) 他の奨学金との併給可	6/30(火)		<p><a href="#">財団等ホームページに掲載</a></p>	

# 令和8年度(2026年度) 給付型奨学金

※大学経由で申請の場合、申請期限は募集要項に記載されている提出期限より早く設定されていますのでご注意ください。

2026/4/22

No.	募集团体名等	対象学生 ※2026年度時	応募資格等 ※詳細は募集要項を確認してください	募集人員	支給額 ※括弧内は給付期間	申請期限	応募方法	募集要項・願書等の取得 (財団等HPへのリンク)	留意事項
20-1	川村育英会 (学部奨学生)	学部2年	<p>学部2年次に在学し、以下のすべてに該当する方</p> <p>①化学、応用化学、化学工学などの化学系、生命科学・工学系および、機械、電気電子工学系を専攻</p> <p>②父母及び生計を一にする家族の年間収入が600万円以下(祖父母の年金収入は除く)</p> <p>③成績証明書記載の学業成績に占める、GPA3.0以上もしくは80点以上の成績評価の割合が50%以上</p> <p>④奨学生証授与式等に出席出来る方 (2026年8月25日(火)午前11時より)</p> <p>★他公益財団法人、民間団体及び国の修学支援新制度の奨学金の併給は可能です。</p>	学内1名推薦	<p>月額4万</p> <p>(2026年8月より大学卒業までの正規の最短修業期間。但し、留年・休学等の期間は支給停止)</p>	6/8(月)	<p>大学経由 (出願書類を奨学支援係へ提出してください)</p>	<p>奨学支援係ホームページよりダウンロード</p>	<p>推薦書の記入は指導教員にご依頼ください。</p>
20-2	川村育英会 (大学院奨学生)	大学院修士課程1年	<p>2025年度大学院修士課程1年次に在学し、以下のすべてに該当する方</p> <p>①化学、応用化学、化学工学などの化学系、生命科学・工学系および、機械、電気電子工学系を専攻</p> <p>②父母及び生計を一にする家族の年間収入が600万円以下(祖父母の年金収入は除く)</p> <p>③成績証明書記載の学業成績に占める、GPA3.0以上もしくは80点以上の成績評価の割合が50%以上</p> <p>④奨学生証授与式等に出席出来る方 (2026年8月25日(火)午前11時より)</p> <p>★他公益財団法人、民間団体及び国の修学支援新制度の奨学金の併給は可能です。</p>	学内1名推薦	<p>月額7万</p> <p>(2026年8月より大学卒業までの正規の最短修業期間。但し、留年・休学等の期間は支給停止)</p>	6/8(月)	<p>大学経由 (出願書類を奨学支援係へ提出してください)</p>	<p>奨学支援係ホームページよりダウンロード</p>	<p>推薦書の記入は指導教員にご依頼ください。</p>